

2025 年 3 月 31 日

建築鉄骨ロボット溶接オペレータ資格受験者
及び 受験者が所属する会社のご担当様 各位

建築鉄骨ロボット溶接オペレータ資格における
受験料金等の改定について

一般社団法人 日本溶接協会
建築鉄骨ロボット溶接オペレータ認証委員会
事務局

拝啓 時下ますますご清栄のことお慶び申し上げます。
平素は当協会の活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、このたび、建築鉄骨ロボット溶接オペレータ資格における受験料金等を添付のとおり改正させていただくこととなりました。理由としましては、講習会のテキストに新しく「建築鉄骨ロボット溶接入門」(産報出版刊)を使用することによる費用を上乗せする必要があるが出て来たこと、及び会場費、会場運営費、郵便料金等の値上げにより従来の料金では資格の運営維持が難しくなって来たことに因ります。

昨今の物価高騰の折、ご利用いただいております皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、既に可否通知とともにお送りしています登録申請書(2025 年 3 月以前の試験で合格)について、認証登録料は旧料金のままですので、念のため、申し添えておきます。

敬具

別紙

建築鉄骨ロボット溶接オペレータ資格における受験料金等

(一社)日本溶接協会

2025年03月31日改訂(2025年4月1日から適用)

技術検定試験及び認証等に要する費用項目		本体料金(円)	消費税10%込(円)	備考
新規受験料		34,500	37,950	・複数機種申請の場合でも37,950円
専門級受験料(基本級既得者)		5,000	5,500	・複数機種申請の場合でも5,500円
追試(口述)受験料	(不合格となった試験が2025年3月31日以前の方)	6,000	6,600	(旧料金+教科書代)・複数機種申請の場合でも6,600円
	(不合格となった試験が2025年4月01日以降の方)	5,000	5,500	(新料金)・複数機種申請の場合でも5,500円
追試(学科)受験料	(不合格となった試験が2025年3月31日以前の方)	5,000	5,500	(旧料金+教科書代)・複数機種申請の場合でも5,500円
	(不合格となった試験が2025年4月01日以降の方)	4,000	4,400	(新料金)・複数機種申請の場合でも4,400円
再評価受験料		30,300	33,330	・複数機種申請の場合でも33,330円
機種追加申請料	(別メーカー機種の追加(注1))	30,300	33,330	(口述試験を実施)・複数機種申請の場合でも33,330円
	(同一メーカーの別機種の追加)	7,000	7,700	(書類審査による)・複数機種申請の場合でも7,700円
種別追加申請料(注2)		7,000	7,700	(書類審査による)
認証登録料	1種別(注2)	7,000	7,700	・機種毎に請求 ・最初の1種別は7,700円, 1種別追加ごとに2,200円 ・種別追加の場合も同様。 追加1種別は7,700円 追加2種別は9,900円
	2種別	9,000	9,900	
	3種別	11,000	12,100	
	4種別	13,000	14,300	
	5種別	15,000	16,500	
	6種別	17,000	18,700	
	7種別	19,000	20,900	
	8種別	21,000	23,100	
サーベイランス審査料	1種別(注2)	7,000	7,700	・機種毎に請求 ・最初の1種別は7,700円, 1種別追加ごとに2,200円
	2種別	9,000	9,900	
	3種別	11,000	12,100	
	4種別	13,000	14,300	
	5種別	15,000	16,500	
	6種別	17,000	18,700	
	7種別	19,000	20,900	
	8種別	21,000	23,100	
適格性証明書の再発行	証明書1枚当たり	3,000	3,300	左記は、氏名の変更、所属企業名称の変更等、現有証明書が確認できる場合の本体料金(郵送料を含む)である。
		紛失等、現有の証明書の現物が確認できない場合等の料金は、認証登録料と同一とする。		
オペレータ特別教育修了証の発行手数料	修了証1枚当たり	3,000	3,300	

(注1)“機種”とは、ロボット型式認証書に記載された製品機種(アークマンMP等)をいう。

(注2)“種別”とは、継手区分・溶接姿勢・エンドタブの種類で分類される資格種類(SD-FN等)をいう。

振込先:三井住友銀行 神田駅前支店 普通No.1304625